科目名	音楽基礎B2							年度	2026
英語科目名	Basic Theory of Music B2							学期	後期
学科・学年	ミュージックアーティスト科 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	田中 綾美		教員の実務経験		有	実務経験の職種		ピアニスト	

【科目の目的】

イヤートレーニングによる相対音感の強化、譜面の正確な読み書きのトレーニングを目的とする。アーティストにとって相対音感を鍛えることと記譜・読譜スキルは、ミュージシャン同士の意思疎通を行う上で必要不可欠なスキルである。また、「音楽基礎A」の授業で取り扱う「音楽理論」についてより深く理解することも目的とする。

【科目の概要】

毎回の授業内で、講師が演奏したフレーズを耳コピして譜面に起こすトレーニングや、初見演奏、視唱等のトレーニングを行う。また、音楽理論のさらに幅広い知識を習得するために、記譜法や音程の解説なども行う。

【到達目標】

A.音符の書き方を理解できる
B.アーティキュレーションについて理解できる
C.ビートの違いを理解できる
D.連符のリズムを理解できる
E.グルーヴ(前ノリ、後ノリ)について理解できる

【授業の注意点】

専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。
教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。
授業時限数の４分の３以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	音符の書き方を理解でき、要点を説明できる		音符の書き方を理解できる		音符の書き方を理解できない
到達目標 B	アーティキュレーションについて理解でき、要点を説明できる		アーティキュレーションについて理解できる		アーティキュレーションについて理解できない
到達目標 C	ビートの違いを理解でき、要点を説明できる		ビートの違いを理解できる		ビートの違いを理解できない
到達目標 D	連符のリズムを理解でき、要点を説明できる		連符のリズムを理解できる		連符のリズムを理解できない
到達目標 E	グルーヴ(前ノリ、後ノリ)について理解でき、要点を説明できる		グルーヴ(前ノリ、後ノリ)について理解できる		グルーヴ(前ノリ、後ノリ)について理解できない

【教科書】

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題　70%　課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価
成果発表　20%　授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価
平常点　10%　積極的な姿勢

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	音楽基礎B2	年度	2026
英語表記	Basic Theory of Music B2	学期	後期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	楽典①	音符の書き方を理解する	1	音符の長さ	音符の長さについて理解できる		
			2	音符の書き方	音符の書き方について理解できる		
			3	音符の繋げ方	音符の繋げ方について理解できる		
2	楽典②	休符の書き方を理解する	1	休符の長さ	休符の長さについて理解できる		
			2	休符の書き方	休符の書き方について理解できる		
			3	休符の繋げ方	休符の繋げ方について理解できる		
3	楽典③	付点音符の書き方を理解する	1	付点音符の長さ	付点音符の長さについて理解できる		
			2	付点音符の書き方	付点音符の書き方について理解できる		
			3	複付点音符の書き方	複付点音符の書き方について理解できる		
4	楽典④	様々なアーティキュレーションの意味を理解する	1	スタッカート	スタッカートの役割について理解できる		
			2	レガート	レガートの役割について理解できる		
			3	スラー	スラーの役割について理解できる		
5	楽典⑤	拍子記号の書き方を理解する	1	拍子記号	拍子記号の意味を理解できる		
			2	拍子の数え方	拍子の数え方を理解できる		
			3	音価	音価について理解できる		
6	楽典⑥	メトロノーム記号の書き方を理解する	1	メトロノーム	メトロノームの意味を理解できる		
			2	テンポ	テンポの意味を理解できる		
			3	書き方	メトロノーム記号を正確に書くことができる		
7	リズムトレーニング①	4Beatを譜面に書く	1	手拍子で叩く	4Beatのリズムを手拍子で叩くことができる		
			2	メロディを書く	4Beatのメロディを聴き取り書くことができる		
			3	強拍と弱拍	4Beatの強拍と弱拍を理解できる		
8	リズムトレーニング②	8Beatを譜面に書く	1	手拍子で叩く	8Beatのリズムを手拍子で叩くことができる		
			2	メロディを書く	8Beatのメロディを聴き取り書くことができる		
			3	強拍と弱拍	8Beatの強拍と弱拍を理解できる		
9	リズムトレーニング③	16Beatを譜面に書く	1	手拍子で叩く	16Beatのリズムを手拍子で叩くことができる		
			2	メロディを書く	16Beatのメロディを聴き取り書くことができる		
			3	強拍と弱拍	16Beatの強拍と弱拍を理解できる		
10	リズムトレーニング④	連符について理解する	1	3連符	3連符について理解できる		
			2	5連符	5連符について理解できる		
			3	6連符	6連符について理解できる		
			1	Triple Feel	Triple Feelについて理解できる		

11	リズムトレーニング⑤	Shuffleのリズムを理解する	2	Triplets	Tripletsについて理解できる		
			3	アップビートの強調	アップビートの強調を理解できる		
12	リズムトレーニング⑥	シンコペーションについて理解する	1	シンコペーション	シンコペーションについて理解できる		
			2	タイ	タイの役割について理解できる		
			3	アクセント	アクセントについて理解できる		
13	リズムトレーニング⑦	グルーヴについて考える	1	グルーヴの概念	グルーヴの概念を理解できる		
			2	無機質なリズム	無機質なリズムを理解できる		
			3	ブラックミュージック	ブラックミュージックのリズムを理解できる		
14	リズムトレーニング⑧	前ノリと後ノリについて理解する	1	前ノリ	前ノリのリズムの取り方を理解できる		
			2	後ノリ	後ノリのリズムの取り方を理解できる		
			3	ジャスト	ジャストのリズムの取り方を理解できる		
15	後期の復習	後期に学んだことを振り返る	1	振り返り	後期に復習した内容を振り返ることができる		
			2	質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3	2年次の目標	2年次の目標を立て、自発的に学習できる		

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等